

令和5年度各特別会計における
決算の概要

Special account of the general account

2023

令和6年9月



国見町

目 次

令和5年度	国見町大木戸財産区特別会計決算の概要	1
令和5年度	国見町入山財産区特別会計決算の概要	2
令和5年度	国見町石母田財産区特別会計決算の概要	3
令和5年度	国見町後期高齢者医療特別会計決算の概要	4
令和5年度	国見町国民健康保険特別会計決算の概要	5
令和5年度	国見町介護保険特別会計決算の概要	7
令和5年度	国見町土地開発事業特別会計決算の概要	9
令和5年度	国見町湧水対策施設特別会計決算の概要	10
令和5年度	国見町水道事業会計決算の概要	11
令和5年度	国見町下水道事業会計決算の概要	13

令和5年度国見町大木戸財産区特別会計決算の概要

1. 事業の概要

- (1) 財産区の設置 昭和39年3月21日
 (2) 財産区の区域 旧大木戸村及び旧西大枝の一部（築館、原町）
 (3) 山林の所在 国見町大字貝田字貉石山1外
 (4) 山林所有面積 36.25ha
 内訳 分収林 33.73ha（県行造林）
 直営 2.52ha
 (5) 樹種 スギ、アカマツ外
 (6) 立木推定蓄積量 9,141m³

2. 決算の概要

歳入総額263千円に対して、歳出は管理会に要する経費及び看守員による巡視の賃金など一般管理経費が主なもので、総額116千円となり、歳入歳出差引残額は、147千円となりました。

3. 歳入歳出決算

(歳入)

(単位：円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比(%)
1 繰入金	108,000	128,000	△20,000	△15.6
2 繰越金	59,952	41,402	18,550	44.8
3 諸収入	1,000	1,000	0	0.0
4 財産収入	94,881	0	94,881	皆増
計	263,833	170,402	93,431	54.8

(歳出)

(単位：円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比(%)
1 管理会費	102,016	95,850	6,166	6.4
2 総務費	14,600	14,600	0	0.0
3 予備費	0	0	0	0.0
計	116,616	110,450	6,166	5.9

令和5年度国見町入山財産区特別会計決算の概要

1. 事業の概要

- (1) 財産区の設置 明治37年11月14日
- (2) 財産区の区域 旧藤田町外3ヶ村の一部
- (3) 山林の所在 白石市小原字雨塚山2-2外
- (4) 山林所有面積 265.33ha
 内訳 分収林 255.72ha
 (森林総合研究所森林農地整備センター・地区)
 直営 9.61ha
- (5) 樹種 スギ、アカマツ、ヒノキ、カラマツ外
- (6) 立木推定蓄積量 30,595m³

2. 決算の概要

歳入総額257千円に対して、歳出は管理会に要する経費及び看守員による巡視の賃金など一般管理経費が主なもので、総額129千円となり、歳入歳出差引残額は、127千円となりました。

3. 歳入歳出決算

(歳入)

(単位：円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比(%)
1 財産収入	150,000	0	150,000	皆増
2 繰越金	106,347	97,397	8,950	9.2
3 諸収入	1,000	1,000	0	0.0
繰入金	0	133,000	△133,000	皆減
計	257,347	231,397	25,950	11.2

(歳出)

(単位：円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比(%)
1 管理会費	100,186	95,850	4,336	4.5
2 総務費	29,200	29,200	0	0.0
3 予備費	0	0	0	0.0
計	129,386	125,050	4,336	3.5

令和5年度国見町石母田財産区特別会計決算の概要

1. 事業の概要

- (1) 財産区の設置 明治34年12月21日
- (2) 財産区の区域 大字石母田（権利者131名）
- (3) 山林の所在 国見町大字石母田字雑司屋敷9外
- (4) 所有財産面積

山林	137.2ha
畑	2.3ha
その他	7.4ha
建物	510.51㎡
- (5) 樹種 アカマツ、スギ、カラマツ等
- (6) 立木推定蓄積量 43,418m³
- (7) その他 令和3年度まで議会制、令和4年度から管理会制に移行

2. 決算の概要

歳入の主なものは、石母田財産区調整基金繰入金1,127千円及び土地貸付の財産運用収入379千円で、総額1,579千円となりました。

歳出の主なものは、工事請負費677千円であり、その他境界踏査や施設及び山林管理に要する経費を含めて、総額1,118千円となり、歳入歳出差引残額は460千円となりました。

3. 歳入歳出決算

(歳入)

(単位：円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比(%)
1 財産収入	379,872	48,800	331,072	678.4
2 繰入金	1,127,000	17,663,617	△16,536,617	△93.6
3 諸収入	1,000	1,000	0	0.0
4 使用料及び手数料	1,080	0	1,080	皆増
5 繰越金	70,370	0	70,370	皆増
計	1,579,322	17,713,417	△16,134,095	△91.1

(歳出)

(単位：円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比(%)
1 管理会費	95,850	95,850	0	0.0
2 総務費	1,022,607	17,547,197	△16,524,590	△94.2
3 予備費	0	0	0	0.0
計	1,118,457	17,643,047	△16,524,590	△93.7

4. 基金の状況

(単位：円)

区分	令和4年度末	令和5年度増	令和5年度減	令和5年度末
財産区調整基金	16,841,917	1,411	1,127,000	15,716,328

令和5年度国見町後期高齢者医療特別会計決算の概要

1. 事業の概要 ※ () は前年度、各年度3月末現在

(1) 被保険者数 1,983名うち障害認定 43名
(1,950名うち障害認定 49名)

(2) 保険料収納率

① 特別徴収保険料 100.0% (100.0%)

② 普通徴収保険料 100.0% (99.9%)

合 計 100.0% (99.9%) ※県平均99.61%

(3) 広域連合納付金の内訳

① 保険料等納付金 (特徴・普徴) 114,397千円

② 保険基盤安定負担金等 35,874千円

合 計 150,271千円

(4) 健康診査事業の実施状況

① 受診者数 594人 (498人) ② 受診率 29.9% (25.5%)

(5) 脳ドックの実施状況 受診者数 56人 (48人)

2. 決算の概要

歳入の主なものは、被保険者からの保険料が114,150千円、一般会計からの保険料軽減分や保健事業などの繰入金が42,033千円で、広域連合（保険者）からの健康診査事業の受託事業収入や前年度繰越金を含めて、歳入総額は176,061千円となりました。

歳出の主なものは、被保険者から徴収した保険料や保険料軽減相当額の町負担分などの納入にかかる広域連合納付金が150,271千円、健康診査事業実施に係る委託料などの保健事業費が6,688千円で、償還金及び還付加算金や事務費を加え、歳出総額は173,758千円となり、歳入歳出差引額は2,303千円となりました。

3. 歳入歳出決算

(歳入)

(単位：円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増 減 額	増減比(%)
1 後期高齢者医療保険料	114,150,000	110,521,100	3,628,900	3.3%
2 繰 入 金	42,033,601	41,285,042	748,559	1.8%
3 繰 越 金	10,768,266	2,216,705	8,551,561	385.8%
4 諸 収 入	9,110,071	12,720,920	△3,610,849	△28.4%
計	176,061,938	166,743,767	9,318,171	5.6%

(歳出)

(単位：円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増 減 額	増減比(%)
1 総 務 費	3,917,906	3,774,506	143,400	3.8%
2 後期高齢者医療広域連合納付金	150,271,482	146,240,301	4,031,181	2.8%
3 諸 支 出 金	12,881,311	244,200	12,637,111	5174.9%
4 保 健 事 業 費	6,688,209	5,716,494	971,715	17.0%
5 予 備 費	0	0	0	-
計	173,758,908	155,975,501	17,783,407	11.4%

令和5年度国見町国民健康保険特別会計決算の概要

1. 事業の概要 ※ () は前年度で各年度3月末現在

(1) 被保険者等

①世帯数	1,291世帯	(1,353世帯)	△ 4.58%
②被保険者 総数	2,003人	(2,112人)	△ 5.16%
┌ 一般被保険者	2,003人	(2,112人)	△ 5.16%
└ 退職被保険者	0人	(0人)	

(2) 国保税状況

①国保税一人当たり調定額 (各年度末 調定額/被保者数)

	医療給付費分	支援金分	介護納付金分
令和4年度	64,186円	23,872円	28,636円
令和5年度	62,044円	23,236円	27,274円

②現年度課税収納率 99.59% (99.59%)

③滞納繰越率 48.02% (48.28%)

④合計収納率 98.67% (98.19%)

(3) 保険給付費の動向

1人当たり費用額 304,050円 (303,857円)

※1人当たり費用額は、「保険給付費」を「年度平均被保険者数」で割ったもの

(4) 東日本大震災に係る減免・一部負担免除状況

①国民健康保険税減免額 287,200円 4世帯 5人

②国民健康保険一部負担免除額 221,589円 4世帯 5人

(5) 特定健康診査等の実施状況

①特定健康診査 受診者数 1,015人(受診率56.3%) ※計画の目標値60.0%

②特定保健指導 参加者数 59人(利用率51.3%) ※計画の目標値50.0%

(6) 人間ドック等受診者状況

①日帰り人間ドック 57人 (52人)

②日帰り人間ドック+脳ドック 137人 (132人)

③日帰り脳ドックのみ 36人 (44人)

合計 230人 (228人)

2. 決算の概要

歳入の主なものとして、国民健康保険税は207,558千円、交付金など県支出金は656,849千円、繰入金、繰越金等を合わせた歳入総額は988,208千円となりました。加入者の後期高齢者医療への移行等により被保険者数が減少していることで、国民健康保険税の歳入も減少しています。

歳出の主なものとして、保険給付費は前年度より35,000千円減少し、626,647千円、保健事業費と事務費等を合わせた歳出総額は967,132千円となり、歳入歳出差引額は21,076千円となりました。

財政調整基金は3,800千円増により、39,207千円の残高となりました。

3. 歳入歳出決算

(歳入)

(単位：円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比 (%)
1 国民健康保険税	207,558,759	204,642,988	2,915,771	1.4%
2 国庫支出金	100,000	157,000	△57,000	△36.3%
3 県支出金	656,849,653	697,451,445	△40,601,792	△5.8%
4 財産収入	3,540	708	2,832	400.0%
5 繰入金	96,634,611	93,522,408	3,112,203	3.3%
6 繰越金	20,329,260	25,966,909	△5,637,649	△21.7%
7 諸収入	6,732,628	555,554	6,177,074	1111.9%
計	988,208,451	1,022,297,012	△34,088,561	△3%

(歳出)

(単位：円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比 (%)
1 総務費	32,825,002	30,680,739	2,144,263	7.0%
2 保険給付費	626,647,280	661,673,450	△35,026,170	△5.3%
3 国民健康保険事業費納付金	265,500,010	273,011,826	△7,511,816	△2.8%
4 保健事業費	26,538,818	24,668,529	1,870,289	△7.6%
5 基金積立金	3,800,000	708	3,799,292	536623.2%
6 諸支出金	11,820,900	11,932,500	△111,600	△1.0%
7 予備費	0	0	0	-
計	967,132,010	1,001,967,752	△34,835,742	△3.5%

4. 基金の状況

(単位：円)

区分	前年度末	本年度増	本年度減	本年度末
国民健康保険財政調整基金	35,407,648	3,800,000	0	39,207,648

令和5年度国見町介護保険特別会計決算の概要

1. 事業の概要

(1) 被保険者等 ※ () は前年度で各年度3月末現在

① 第1号被保険者数 (65歳以上) 3,597人(内75歳以上2,001人)
(3,620人(内75歳以上1,953人))

② 要介護認定者数 711人(内75歳以上 625人)
(701人(内75歳以上 620人))

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	認定率
64人	59人	126人	145人	120人	107人	90人	19.8% (19.4%)

(2) 介護サービス利用状況等 (月平均・実人数)

① 居宅介護サービス利用者数 341人 (339人) 利用率 47.96% (48.36%)

② 居宅介護予防サービス利用者数 66人 (61人) 利用率 9.28% (8.70%)

③ 地域密着型サービス利用者数 120人 (125人) 利用率 16.88% (17.83%)

④ 施設介護サービス利用者数 149人 (146人) 利用率 20.96% (20.83%)

特別養護老人ホーム 110名 介護老人保健施設 39名 介護療養医療施設 0名

(3) 介護給付費状況等

① 介護給付費 1,289,163千円 (1,278,616千円) 前年比0.8%増

② 利用者1人あたりの介護給付費(月平均)

・居宅介護サービス給付費 111,037円 (116,334円)

・居宅介護予防サービス給付費 20,170円 (19,796円)

・地域密着型サービス給付費 155,013円 (147,942円)

・施設介護サービス給付費 288,475円 (279,233円)

(4) 地域支援事業状況等

① 介護予防・日常生活支援総合事業

・介護予防・生活支援サービス等諸費 27,311千円 (25,790千円)

・一般介護予防事業費 1,754千円 (860千円)

② 包括的支援事業・任意事業費 29,562千円 (31,626千円)

(5) 介護保険料収納状況等

① 現年度保険料分 99.84% (99.85%)

② 滞納繰越分 47.52% (46.25%)

2. 決算の概要

歳入の主なものは、第1号被保険者保険料が277,767千円、第2号被保険者の保険料を財源とする支払基金交付金が362,716千円、介護給付費及び地域支援事業に係る国庫支出金は378,352千円、県支出金は232,707千円、一般会計繰入金が236,446千円で、事務費、基金繰入金、繰越金を合わせ、歳入総額1,560,042千円となりました。

歳出の主なものは、介護及び介護予防サービス給付費等の保険給付費が1,289,164千円、主として介護予防事業を推進する地域支援事業は58,627千円で、事務費と基金積立金、令和4年度の精算による償還金等の諸支出金を含めて、歳出総額は1,525,759千円となり、歳入歳出差引残額は34,283千円となりました。

介護保険給付費準備基金は、45,730千円の積み立てを行ったことから年度末の残高は248,462千円となりました。

3. 歳入歳出決算

(歳入)

(単位：円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比(%)
1 保険料	277,766,630	267,979,080	9,787,550	3.7
2 分担金及び負担金	0	66,830	△66,830	△100.0
3 国庫支出金	378,351,947	372,069,959	6,281,988	1.7
4 支払基金交付金	362,716,348	354,885,079	7,831,269	2.2
5 県支出金	232,706,902	225,476,369	7,230,533	3.2
6 財産収入	31,170	17,366	13,804	79.5
7 繰入金	236,446,000	231,912,000	4,534,000	2.0
8 繰越金	70,823,072	47,969,838	22,853,234	47.6
9 諸収入	1,200,253	981,886	218,367	22.2
計	1,560,042,322	1,501,358,407	58,683,915	3.9

(歳出)

(単位：円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比(%)
1 総務費	47,576,577	40,451,356	7,125,221	17.6
2 保険給付費	1,289,163,644	1,278,616,041	10,547,603	0.8
3 基金積立金	45,730,000	25,131,366	20,598,634	82.0
4 地域支援事業費	58,626,628	58,275,625	351,003	0.6
5 諸支出金	84,662,119	28,060,947	56,601,172	201.7
6 予備費	0	0	0	0
計	1,525,758,968	1,430,535,335	95,223,633	6.7

4. 基金の状況

(単位：円)

区分	前年度末	本年度増	本年度減	本年度末
介護給付費準備基金	202,732,445	45,730,000	0	248,462,445

令和5年度国見町土地開発事業特別会計決算の概要

1. 事業の概要

本会計は、福島地方土地開発公社に委託し進めている小坂地区緑住区の管理と藤田駅前開発事業に係る特別会計です。

小坂地区緑住区の管理と藤田駅前開発事業に動きがなかったため、令和5年度の宅地等分譲代金の受入れはありませんでした。

2. 決算の概要

歳入は、繰越金と預金利子を合わせて総額76千円となりました。

歳出は、福島地方土地開発公社への委託費の支払いがなかったことから、支出額は0千円となり、歳入歳出差引残額は76千円となりました。

3. 歳入歳出決算

(歳入)

(単位：円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比(%)
1 財産収入	0	0	0	0
2 繰入金	0	0	0	0
3 繰越金	75,283	74,283	1,000	1.3
4 諸収入	1,000	1,000	0	0.0
計	76,283	75,283	1,000	1.3

(歳出)

(単位：円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比(%)
1 総務費	0	0	0	0.0
2 予備費	0	0	0	0.0
計	0	0	0	0.0

令和5年度国見町渇水対策施設特別会計決算の概要

1. 事業の概要

本会計は、東北新幹線蔵王トンネル掘削に伴う自然湧水枯渇によるかんがい用水の送水に係る特別会計で、財源は渇水対策施設基金とその運用収入で実施しております。令和5年度の年間送水量は、165,227 m³で対前年度比4.0%の減となりました。

2. 決算の概要

歳入では、財産運用収入が810千円、基金繰入金が11,740千円、繰越金及び利息等419千円を合わせ、歳入総額12,969千円となりました。

歳出では、管理会費104千円、電気料4,198千円、職員人件費1,219千円、施設管理委託料643千円、修繕費406千円、備品購入費747千円、賦課金358千円、施設維持管理交付金49千円、積立金3,700千円などを合わせ、歳出総額11,424千円となり、歳入歳出差引残額は1,544千円となりました。

財源となる基金については、効率的な運用に努め、その運用収入を運営経費に充てており、令和5年度は、渇水対策施設維持管理費等のため11,740千円の取り崩しを行いました。

3. 歳入歳出決算

(歳入)

(単位：円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比(%)
1 財産収入	809,811	355,748	454,063	127.6
2 繰入金	11,740,000	8,980,569	2,759,431	30.7
3 繰越金	418,765	1,004,575	△585,810	△58.3
4 諸収入	1,000	1,000	0	0.0
計	12,969,576	10,341,892	2,627,684	25.4

(歳出)

(単位：円)

款	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比(%)
1 管理会費	103,878	90,350	13,528	15.0
2 財産管理費	11,320,771	9,832,777	1,487,994	15.1
3 予備費	0	0	0	0.0
計	11,424,649	9,923,127	1,501,522	15.1

4. 基金の状況

(単位：円)

区分		前年度末	本年度増	本年度減	本年度末
町	現金	256,976,371	7,500,204	11,740,000	252,736,575
	貸付金(緑住区事業)	70,000,000	70,000,000	70,000,000	70,000,000
	貸付金(伊達拡幅事業)	900,204	0	900,204	0
	貸付金(駅前開発事業)	21,985,029	0	0	21,985,029
	小計	349,861,604	7,500,204	12,640,204	344,721,604
	貝田	20,770,000			20,770,000
	山根	11,940,000			11,940,000
	合計	382,571,604	7,500,204	12,640,204	377,431,604

令和5年度国見町水道事業会計決算の概要

1. 事業の概要

- (1) 給水件数 3,460件 (令和4年度 3,468件)
 (2) 給水人口 8,165人 (令和4年度 8,262人)
 (3) 1日平均配水量 2,799m³ (令和4年度 2,953m³)
 (4) 年間総給水量 1,024,317m³ (令和4年度 1,077,940m³)

2. 決算の概要

令和5年度も水の需要に対応しながら、安全で良質な水道水の安定供給と経営の健全化に努めてまいりました。

収益的収入の営業収益は、前年度比0.3%減の218,972千円、営業外収益は、前年度比4.5%増の23,845千円となり、特別利益36千円と合わせ収入全体では242,853千円となり、前年度と比較して304千円の増(0.1%)となりました。

収益的支出の営業費用は、前年度比2.0%減の238,901千円、営業外費用は前年度比7.9%増の725千円となり、特別損失35千円と合わせ費用全体では239,661千円、前年度と比較して4,862千円の減(△2.0%)となりました。

収入・支出とも消費税課税分を差し引いた収益的収支は6,530千円(税抜)の純損失となりました。

ここに、前年度繰越利益剰余金6,784千円(税抜)をあわせて、当年度未処分利益剰余金は254千円(税抜)となりました。

資本的収支につきましては、国庫補助事業である生活基盤施設耐震化等交付金事業による水道管の耐震化工事や舗装復旧工事、町単独事業による老朽管布設替工事により施設の整備を図りました。

収入は、国庫補助金や企業債及び町一般会計出資金等を充て、不足する額は過年度分損益勘定留保資金で補填しました。

3. 収益的収入及び支出

(収入)

税込(単位:円)

項	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比(%)
1 営業収益	218,972,210	219,735,193	△762,983	△0.3%
2 営業外収益	23,844,987	22,813,864	1,031,123	4.5%
3 特別利益	35,585	0	35,585	皆増
計	242,852,782	242,549,057	303,725	0.1%

(支出)

税込(単位:円)

項	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比(%)
1 営業費用	238,900,759	243,844,337	△4,943,578	△2.0%
2 営業外費用	725,435	672,579	52,856	7.9%
3 特別損失	34,524	6,193	28,331	457.5%
計	239,660,718	244,523,109	△4,862,391	△2.0%

当年度純利益	△6, 529, 837 円 (税抜)
前年度繰越利益剰余金	6, 784, 035 円 (税抜)
当年度未処分利益剰余金	254, 198 円 (税抜)

4. 資本的収入及び支出

(収入)

税込 (単位: 円)

項	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減(%)
1 国庫補助金	11,850,000	13,925,000	△2,075,000	△14.9%
2 企業債	14,000,000	18,000,000	△4,000,000	△22.2%
3 工事負担金	3,469,076	0	3,469,076	皆増
4 出資金	13,000,000	18,000,000	△5,000,000	△27.8%
5 固定資産売却代金	125,783	0	125,783	皆増
計	42,444,859	49,925,000	△7,480,141	△15.0%

(支出)

税込 (単位: 円)

項	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減(%)
1 建設改良費	118,802,596	100,392,682	18,409,914	18.3%
2 企業債償還金	15,208,111	12,383,040	2,825,071	22.8%
計	134,010,707	112,775,722	21,234,985	18.8%

※ 資本的収入額が資本的支出額に不足する額91, 565, 848円は、過年度分損益勘定留保資金で補填した。

5. 令和5年度 建設改良工事等

区分	工事名	事業概要	施工地区
補助事業	石母田西上野配水管布設替工事	国道4号拡幅布設替	森山字西上野 地内
	藤田観月台減圧弁設置工事	減圧弁1基	藤田字観月台 地内
	小坂北窪舗装復旧工事	舗装復旧工事	小坂字北窪 地内
	石母田中ノ内配水管布設替工事	老朽水道管の耐震化	石母田字中ノ内 地内
町単事業	貝田町裏給水管布設替工事	老朽水道管の布設替	貝田字町裏 地内
	森山上野台給水管布設替工事	老朽水道管の布設替	森山字上野台 地内
	石母田上野配水管布設替工事	国道4号拡幅布設替	石母田字上野 地内
	塚野目字福田給水管布設替工事	老朽水道管の布設替	塚野目字福田 地内
	第5水源次亜塩素注入設備工事	塩素注入設備改良	石母田字今井戸前 地内
	源宗山給水管布設替工事	老朽水道管の布設替	山崎字宮前 地内
	藤田滝川四給水管布設替工事	老朽水道管の布設替	藤田字滝川四 地内
	塚野目金屋給水管布設替工事	老朽水道管の布設替	塚野目字金屋 地内
	大木戸ポンプ場土留め補強工事	受水槽躯体コンクリート補強	大木戸字霞原 地内
	小坂北窪給水管布設替工事	老朽水道管の布設替	小坂字北窪 地内
	山崎堂ノ前舗装復旧工事	舗装復旧工事	山崎字堂ノ前 地内
	第5水源ポンプ室排水設備設置工事	排水ポンプ1基	石母田字今井戸前 地内
	貝田町裏舗装復旧工事	舗装復旧工事	貝田字町裏 地内
	小坂西町裏給水管布設替工事	老朽水道管の布設替	小坂字西町裏 地内
	西大枝山田配水管布設替工事	老朽水道管の布設替	西大枝字山田 地内
	塚野目福田給水管布設替工事	老朽水道管の布設替	塚野目字福田 地内
	光明寺土井不断水バルブ設置工事	仕切弁設置1基	光明寺字土井 地内
	山崎一町田舗装復旧工事	舗装復旧工事	山崎字一町田 地内
	森山宮前給水管布設替工事	老朽水道管の布設替	森山字宮前 地内
	大木戸板橋南配水メーター設置工事	配水メーター設置2基	大木戸・板橋南 地内

令和5年度国見町下水道事業会計決算の概要

1. 事業の概要

(1) 処理区域内人口	4, 060人	(令和4年度	4, 083人)
(2) 水洗人口	3, 793人	(令和4年度	3, 793人)
(3) 1日平均汚水量	1, 088 m ³	(令和4年度	1, 113 m ³)
(4) 年間総汚水量	398, 082 m ³	(令和4年度	406, 221 m ³)

2. 決算の概要

昭和63年事業開始以来、下水道整備により公共用水域の水質保全に寄与し、また重要なライフラインとしての安定的かつ適正な維持管理に努めてまいりました。

収益的収入の営業収益は75, 669千円、営業外収益は140, 512千円となり、収入全体では216, 181千円となりました。収益的支出の営業費用は、186, 922千円、営業外費用は14, 852千円となり、費用全体では207, 861千円となりました。収入・支出とも消費税課税分を差し引いた収益的収支は12, 782千円(税抜)の純利益となり、当年度未処分利益剰余金は12, 782千円(税抜)となりました。

今年度から地方公営企業法の一部を適用し、国見町公共下水道特別会計を打ち切り決算としたことに伴う特例的収入及び支出として、未収金11, 730千円(税込み)の収入と未払金24, 130千円の支出を行いました。

資本的収支につきましては、企業債元金償還及び流域下水道建設負担金を支出し、町単独事業において宅地化等に伴う公共汚水桝設置工事を行いました。

収入は、他会計負担金や企業債及び負担金を充て、不足する額は損益勘定留保資金等で補填しました。

3. 収益的収入及び支出

(収入)

税込(単位:円)

項	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比(%)
1 営業収益	75,668,960			
2 営業外収益	140,512,210			
計	216,181,170			

(支出)

税込(単位:円)

項	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減比(%)
1 営業費用	186,921,976			
2 営業外費用	14,851,920			
3 特別損失	6,086,749			
計	207,860,645			

(注) 地方公営企業法適用初年度のため、本年度の欄のみ記載

当年度純利益	12, 782, 476 円(税抜)
前年度繰越利益剰余金	0 円(税抜)
当年度未処分利益剰余金	12, 782, 476 円(税抜)

4. 資本的収入及び支出

(収入)

税込 (単位:円)

項	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減(%)
1 他会計負担金	5,940,000			
2 企業債	59,000,000			
3 負担金	1,235,650			
計	66,175,650			

(支出)

税込 (単位:円)

項	本年度決算額	前年度決算額	増減額	増減(%)
1 建設改良費	7,248,359			
2 企業債償還金	143,758,653			
計	151,007,012			

※ 資本的収入額が資本的支出額に不足する額84,831,362円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、損益勘定留保資金で補填した。

(注) 地方公営企業法適用初年度のため、本年度の欄のみ記載

5. 令和5年度 建設改良工事等

区分	工事名	事業概要	施工地区
町単事業	山崎堂ノ前公共汚水柵設置工事	公共汚水柵1基	山崎字堂ノ前 地内
	山崎滝山公共汚水柵設置工事	公共汚水柵1基	山崎字滝山 地内
	藤田日向一公共汚水柵設置工事	公共汚水柵1基	藤田字日向一 地内
	藤田町尻一公共汚水柵設置工事	公共汚水柵1基	藤田字町尻一 地内
	流域下水道建設負担金	流域下水道施設利用権負担率1.8826%	